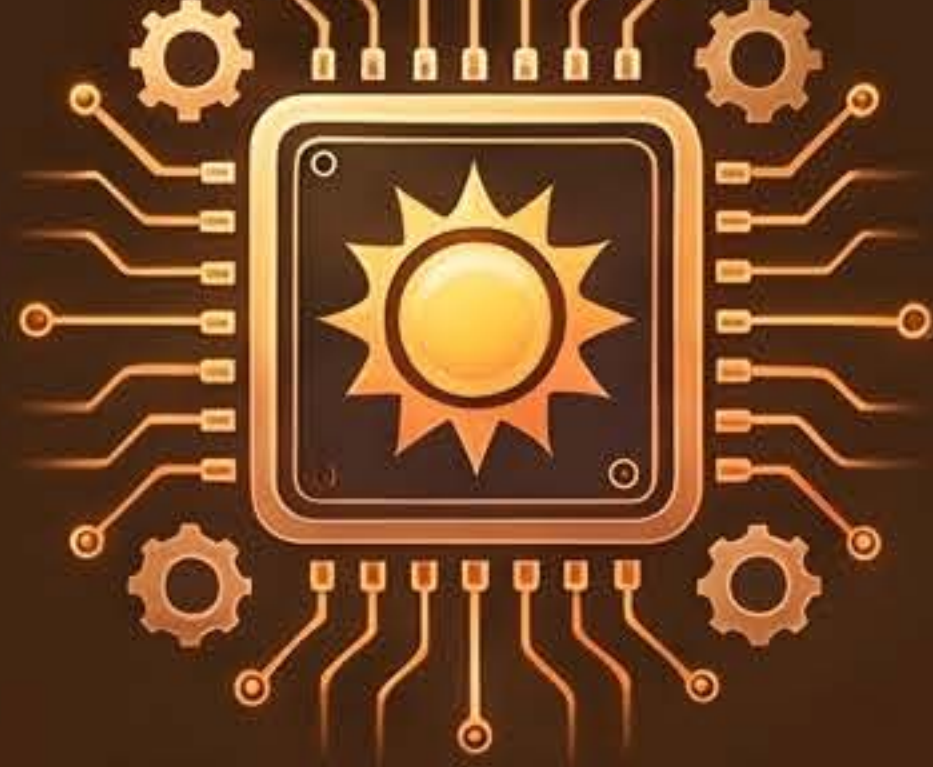


OpenAI GPT-6 Sol & Luna : 次世代AIモデルの性能と経済性ガイド

GPT-6 エコシステム階層

能力階層 (Tier) による明確な役割分担

主力機 (Sol)



Solは「主力機」、Lunaは「超軽量・高速処理」として設計されています。

超軽量・高速処理 (Luna)



Solは「主力機」、Lunaは「超軽量・高速処理」として設計されています。

圧倒的な経済性と実効性能

コスト削減
50%+
OFF

GPT-6 Sol

GPT-6 Luna

Claude
Opus 5.5 (参考)

前世代比50%以上の創的なコスト削減: GPT-5.6からAPI単価を半減させ、キャッシュ利用でさらに90%割引されます。

100万トークンの広大なコンテキスト容量
& 6段階の推論エフォート (Reasoning Effort)



両モデルとも1,050,000トークンに対応し、大規模コード解析が可能です。

推論エフォート (Reasoning Effort)

none low medium high very high max

タスクに応じて思考の深さを「none」から「max」まで自由に調整できます。

超軽量・高速処理 (Luna)

高度なコーディング性のコードを綴化

Cl. Opus 5.5
(参考)



GPT-6 Sol:
\$2.00 / 1M (入力)
\$10.00 / 1M (出力)



GPT-6 Luna:
\$0.10 / 1M (入力)
\$0.50 / 1M (出力)



Claude Opus 5.5
\$4.00 / 1M (入力)
\$20.00 / 1M (出力)

推論エフォート (Reasoning Effort)

推論エフォート (Reasoning Effort)



Lunaの驚異的な投資対効果:
推論をmaxに設定したLunaは、
前世代の最上位Solに迫る性能を
30分の1のコストで実現します。



30倍の
コスト効率!

Orchestration (多層運用) の実務的な結論



Sol (実働)
高度なコーディング、
機敏な推論



Opus 5.5
(指令塔)



Luna (ログ解析)
重要業務の自動化、
高速データ処理

Opus 5.5が指令塔となり、Solが実働を、Lunaがログ解析を担当する多層運用により、コストと性能を最適化。